

会 議 議 事 録

1 会議名	令和6年度第1回長岡市障害者自立支援協議会
2 開催日時	令和6年7月24日（水曜日） 午後3時00分から午後4時30分まで
3 開催場所	長岡市社会福祉センタートモニア 3階 多目的ホール
4 出席者名	<p>(委員) 大崎 良彦 会長 湯本 昭一 副会長 五十嵐 江身子 委員 五十嵐 佐枝子 委員 小田島 奈緒子 委員 加瀬 由紀子 委員 菊入 恵一 委員 桑原 拓 委員 鈴木 裕平 委員 鈴木 陽子 委員 林 修一 委員 船越 愛 委員 穂苅 友紀兒 委員 山崎 文男 委員 山田 薫 委員 山田 洋子 委員</p> <p>(事務局) 福祉保健部長、子ども家庭センター所長 福祉課長、福祉課長補佐 福祉課障害者基幹相談支援センター長 福祉課障害者基幹相談支援センター係長 福祉課障害支援係長、福祉課障害活動係長 ほか関係職員 越路ハイム地域生活支援センター 障がい者支援センターあさひ 障害者相談支援センターとちお 相談支援センターふかさわ 相談支援センターふかさわ分室サンスマイル</p> <p>※NPO法人クオリード、ソーシャルインクルー (日中サービス支援型指定共同生活援助について実績報告)</p>
5 欠席者名	井田智子委員、近藤哲雄委員 山崎相談支援専門員、織田相談支援専門員、永井相談支援専門員

5 議題	<p>(1) 会長・副会長選任</p> <p>(2) 長岡市の障害者福祉の状況について</p> <p>(3) 長岡市障害者基幹相談支援センターの相談対応実績について</p> <p>(4) 長岡市自立支援協議会の運営体制等について</p> <p>(5) 日中サービス支援型指定共同生活援助について</p> <p>(6) 各団体からの情報提供について</p>
6 審議の内容	
発言者	内 容
<p>障害者基幹相談支援センター長</p> <p>福祉保健部長</p> <p>障害者基幹相談支援センター長</p>	<p>令和6年度第1回長岡市障害者自立支援協議会を開会いたします。開会にあたりまして、長岡市福祉保健部長よりご挨拶申し上げます。</p> <p>今日はお忙しい中そして足元の悪い中、大勢の皆様からお集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>本協議会は本市の障害児障害者施策を推進するためのもので、平成19年からスタートし今年で18年になります。これまでも福祉関係者の皆様はもとより、雇用、教育、様々な分野の方からご参画をいただきましており本当にありがとうございます。この度は委員改選ということでまた改めて3年間のスタートとなりますが、委員の皆様にはご了承いただきましたことに感謝申し上げます。</p> <p>昨年当市は障害者施策の基本となる計画を策定いたしました。この協議会の皆様からも様々なご意見をいただきましてありがとうございます。市の取り組みで特筆すべきことを少しご紹介すると、地域づくり部会で数年来議論いただいた地域生活支援拠点事業を昨年12月に開始することができました。今年度も引き続き事業所の拡充や体験の場・機会の拡充について議論できればと思っております。また、サービス受け皿検討部会を中心にご提言いただいていた、生活介護サービス等の体験利用や施設の環境整備に対する補助、支援者に向けての研修も引き続き行ってまいります。</p> <p>今後も皆様からそれぞれの立場で様々な御意見をいただきたいと思います。本協議会の時間も限られておりますので、日頃の部会や福祉課とやり取りする場面、様々な場を通じて市にも御意見いただければと思います。</p> <p>ご協力に感謝を申し上げます。冒頭の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>次第2、自己紹介について (資料の議員名簿により省略、欠席者の案内)</p>

障害者基幹相談支援センター長	<p>次第3、会長・副会長の選任について</p> <p>会長及び副会長については、協議会開催要領第5条第2項の規定により、委員の互選により選出することとされています。皆様から御推薦ありますでしょうか。</p> <p>御発言がないようなので事務局から推薦させていただきたいと思いますがいかがでしょうか。</p> <p>それでは福祉課長より提案をお願いいたします。</p>
福祉課長	<p>会長には、社会福祉法人栃尾福祉会守門の里次長大崎委員を、副会長には、社会福祉法人中越福祉会みのわの里ゆうあい園長湯本委員を推薦させていただきたいと思います。この案でいかがでしょうか。</p> <p>(会場「異議なし」)</p>
障害者基幹相談支援センター長	<p>異議なしということですので、拍手にて皆様から再度ご承認をお願いしたいと思います。</p> <p>(会場拍手)</p>
大崎会長	<p>ありがとうございます。なお、任期につきましては令和8年度末までとなります。それでは大崎会長から一言お願いします。</p> <p>本協議会に関わるようになり今年で4年目になります。その活動の中で、長岡市の皆さん、障害者基幹相談支援センターの皆さん、各部会で活動なさってる委員の皆さんが一生懸命この協議会の活動に参加している姿を見て、私としても何かできることがあればと思い、今回会長を受けさせていただきました。</p> <p>ここにいる皆さんと一緒に、長岡市の自立支援協議会を盛り上げていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくをお願いいたします。</p>
障害者基幹相談支援センター長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、湯本副会長から一言お願いします。</p>
湯本副会長	<p>現場には長い間携わって参りましたが、このような会議に携わるのは初めてとなります。少しでも今までの経験等を生かせましたら幸いです。3年間しっかり前向きに取り組んで参りたいと思っております。何卒よろしくをお願いいたします。</p>
障害者基幹相談支援センター長	<p>ありがとうございました。協議会開催要領第6条第1項の規定により、これ以降の議事進行は大崎会長からお願いします。会長よろしくをお願いいたします。</p>

大崎会長	それでは次第に沿って進めさせていただきます。
福祉課長補佐	次第4、長岡市の障害者福祉の状況について (資料No.1により説明)
障害者基幹相談支援センター長	次第5、長岡市障害者基幹相談支援センターの相談対応実績について (資料No.2により説明)
障害者基幹相談支援センター職員	<p>次第6、長岡市自立支援協議会の運営体制等について</p> <p>(1) 自立支援協議会(全体会)の役割について (資料No.3、4、5により説明)</p> <p>(2) 前年度の活動内容と今年度の活動方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談体制部会 (資料No.6により説明) ・就労部会 (資料No.7により説明) ・地域づくり部会 (資料No.8により説明) ・サービス受け皿検討部会 (資料No.9により説明) ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステム協議の場 (資料No.10により説明) <p>(質疑等なし)</p>
福祉課障害支援係職員	次第7、日中サービス支援型指定共同生活援助について 2法人から報告(資料No.11により説明)
障害者基幹相談支援センター長	<p>評価確認書に従い、住居内で提供するサービス、地域生活支援の項目について、クオリードとソーシャルインクルーそれぞれに2点ほど確認させていただきたいと思います。</p> <p>まず、住居内で提供するサービスについて、「どのような日中サービスを提供(予定)するか、それに必要な人材確保、スペース・設備の確保ができていますか」という評価項目があります。クオリードでは外部に行かず日中施設に残られる方が8名、ソーシャルインクルーでは同様の方が5名となりますが、それぞれ日中施設に残られている方がどのように過ごされているのかが1点目です。</p> <p>もう1点は、地域生活支援について、「入居者が充実した地域生活を送ることができるよう、外出や余暇活動等の社会生活上の支援に努めなければならない定められている。外出支援の利用が個々のニーズに応じて行われているか」という評価項目についてです。</p>

クオリード	<p>先ほど、なかなか決まっていなかった話もありましたが、国の指針でそうしたことを推し進めることを求める文書もあります。今後どのように計画されているか教えてください。</p> <p>日中の過ごし方からお話しします。現在13名中8名が施設に残っていますが、個々に応じ受診同行を行ったりしています。また、本人の要望に沿って買い物支援を月2回ほど行っています。その機会に日用品等を買ったり、食事をしたり、周辺の散歩も含め、越後丘陵公園、歴史博物館、ながおか花火館などその他の商業施設や社会資源等の中で支援を行っております。</p> <p>障害者雇用されている方もおり、その方の要望に応じて仕事が休みの日に買い物支援等の個別支援も行っています。</p> <p>地域生活支援について、地域生活支援員を固定してはいませんが、スタッフがケア会議の内容や本人の要望を踏まえて行っています。違う事業所を使いたいという意向があれば、計画相談従事者と相談して見学の話を進めたりしています。情報提供も含めて地域生活支援を実施しております。</p>
ソーシャルインクルー	<p>まず施設でどのように過ごしているかについてお話しします。施設で一日過ごされている方には、お絵かきの活動やタブレットでの動画鑑賞、持参されている楽器の演奏等を支援しています。最近では、七夕の短冊を作ったり、飾り付けを行ったり利用者と一緒にさせていただくような形で行っています。</p> <p>地域生活支援に関して、12名が他の事業所を利用していますが、施設で一日過ごされている方の中からも実際に見てみたいとか使ってみてみたいという声が上がっており、現在見学等の日程調整を行っているところです。施設以外の地域の生活の支援の場を見ていただいて、実際に利用していただくことも考えています。</p>
障害者基幹相談支援センター長	<p>要望になりますが、確認項目に「入居者が充実した地域生活を送れるよう地域との交流に繋がる取り組みがある」という項目がありますので、難しい面もあると思いますが、地域の方々との交流のきっかけ作りも行っていただければと思います。よろしく申し上げます。</p>
大崎会長	<p>その施設で過ごされている皆さんは、共通した日課ではなく皆さんそれぞれの日課で過ごしているという認識でよろしいでしょうか。</p>
ソーシャルインクルー	<p>はいそうです。個々に計画書を立てており、その中で一日どのように過ごすかスケジュールを立ててる方もいらっしゃいます。個々に過ごしていただいている形です。</p>

大崎会長	<p>そういう方々は、理由があつてそこで過ごされているのだと思いますが、先ほどの話にあつた地域活動や他事業所への通所、訓練等には施設の皆さんが対応されているのか、相談支援事業所の方が対応してるのか教えてください。</p>
クオリード	<p>他サービスの利用については、計画相談から相談を受けてもらい本人の要望に基づいて同行が必要となったときに、グループホームのスタッフが同行する形で進めています。</p>
ソーシャルインクルー	<p>サービス管理責任者が各利用者の要望をヒアリングしており、その中で他の活動場所へ行きたいという話があれば、担当の相談員と連携をとって見学や実際の通所の体験などを設定させていただいています。</p>
A委員	<p>精神の方の場合には特に状況の変化に対応しにくいこともあり、緊急時の利用に備えて慣れておく目的で短期入所を行っている方もいますが、そうした方についてその間1日、2日することが何も無いという状況があると聞いたりもします。本人にとってはすごく緊張する状況なので、声をかけてもスムーズにいかない状況もあるかもしれませんが、声をかけてもらうことが信頼関係にも繋がるため、誘っていただいたり関わりをもつていただけると、徐々に良い関係ができ入居や緊急時の利用につながる形ができていくと思います。人員の少ない中大変であると思いますがよろしく願います。</p> <p>また、連絡がうまく伝わらないことがあるという話もききます。そうした一つの出来事が不信につながってしまいかねないので、連絡体制をきちんとしていただけると嬉しく思います。評価項目と直接関係するものではありませんが、よろしく願います。</p>
福祉課障害支援係職員	<p>法人様につきましては、本日いただきましたご意見を踏まえて運営をお願いします。</p> <p>いただいたご意見から事業評価について事務局でまとめさせていただきます。また、日中サービス支援型指定共同生活援助事業所は、自立支援協議会に対し年1回以上定期的に事業実施報告をすることになっております。来年度以降も定期的に報告させていただきますので、よろしく願います。</p> <p>次第8、各団体からの情報共有について (連絡・質疑応答なし)</p> <p>次第9、その他 (連絡・質疑応答なし)</p>

障害者基幹相談支援センター長	以上をもちまして、第1回長岡市障害者自立支援協議会を閉会いたします。本日はお忙しい中、誠にありがとうございました。
----------------	---